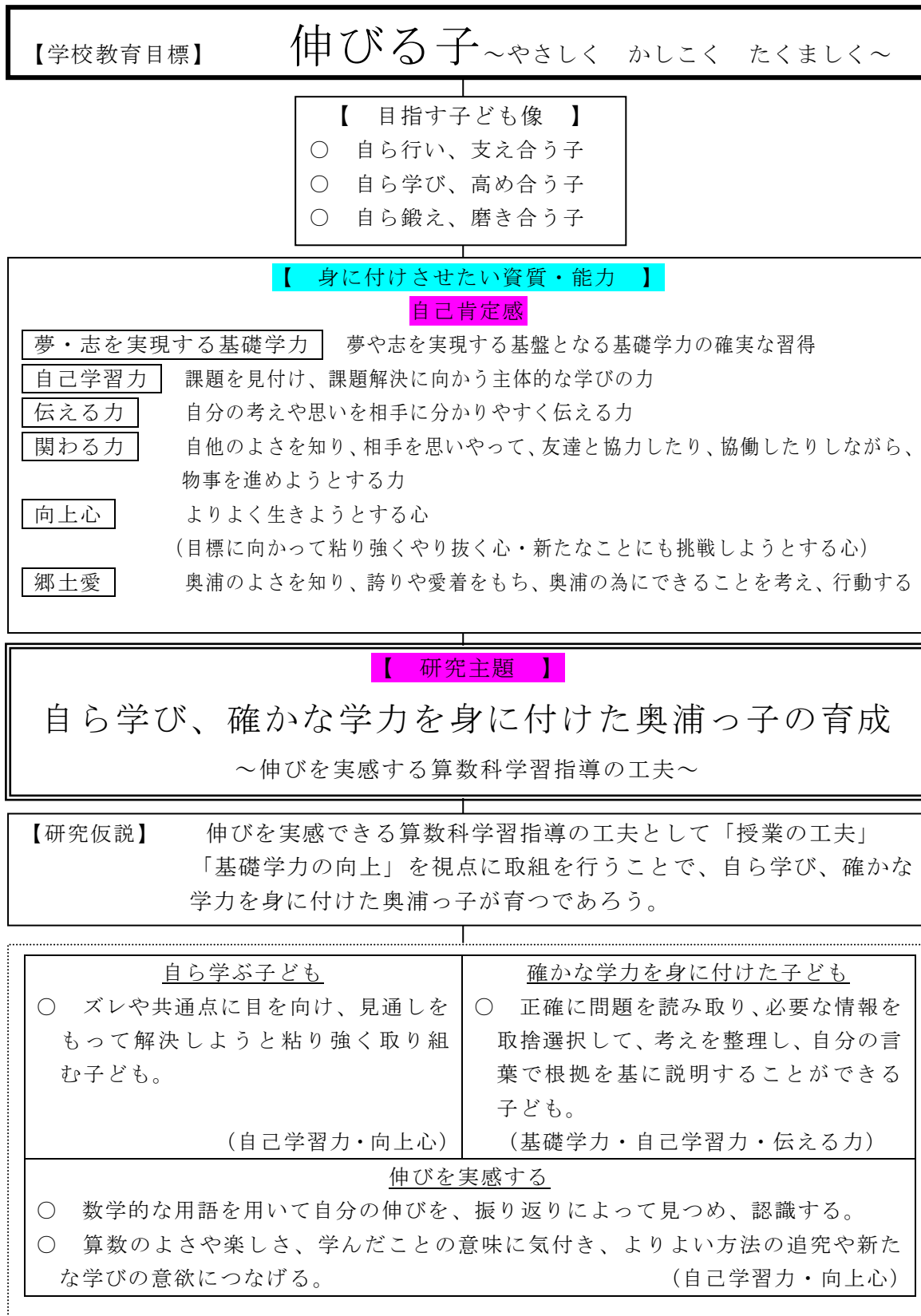


# 令和2年度 校内研修計画

## 1 研究の構想図について



**【 授業の工夫 】** **奥小スタイルの確立**

Why : 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得するとともに、よりよく問題を解決するための思考力・判断力・表現力を身に付けた子どもを育てていくため

When : 授業

What : 奥小スタイル「算数ツール・算数ワードの活用を軸に、伸びを実感する時間を保証する学習」の推進

How : ◇算数意識調査の結果活用 ◇1つの学びの姿に特化した授業作り  
 ◇算数ツールの分類・整理 ◇算数ワード・算数ハンドブックの活用  
 ◇学習の見通しにつながる導入の工夫とめあての設定  
 ◇学力の二極化を解消するための手立て（ペア・グループトークの活用）  
 ◇何が分かったかを明確にしたまとめ  
 ◇伸びを実感できる振り返りの工夫（適用問題の数・質・選択制などの検討）

**【 基礎学力の向上 】**

**算数個人カルテの作成**

Why : 算数の基礎学力の定着を明らかにするため

When : 単元後、月例テスト後

What : 学年別の算数個人カルテへのチェック

How : ◇つまずきへの個別指導に活用 ◇引継ぎ資料として活用

**家庭学習**

Why : 授業で身に付けた力の定着のため 学習・読書習慣の定着のため

When : 帰宅後

What : 音読・漢字・算数・自主学习・読書

How : ◇家庭学習の手引きの活用 ◇「5つの絶対」の徹底  
 ◇自主学习紹介コーナー更新 ◇チェックカードを活用した振り返りの実施  
 ◇家庭学習習慣化調査（保護者・児童・教師）

**算数に関する環境整備**

<b>掲示問題</b>	<b>算数問題にチャレンジ</b>
Why : 基礎基本の定着のため	Why : 基礎基本の定着確認のため
Who : 環境部会	When : 10日・30日
What : 階段問題・職員室前問題	Who : 全学年
How : ◇各月初旬問題掲示 ◇各月下旬答え掲示	What : ◇月初めに各学年の問題更新 ◇指定された5問に挑戦

※ ロボット問題については、年度初めに確認

**スキルタイムの充実**

**算数スキルタイム**

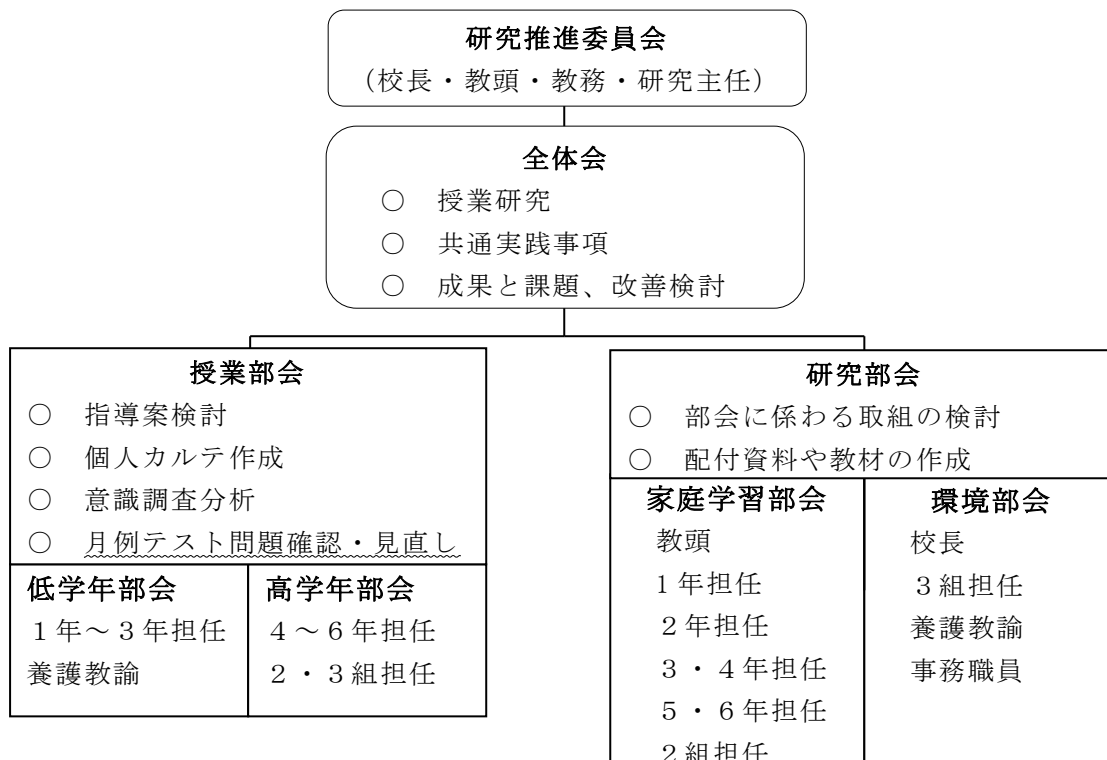
Why : 基礎基本の定着確認のため 文章題・応用問題への対応力向上のため

When : ①算数スキルタイム（木曜日 1・2年 14:05～14:15 3～6年 13:50～14:15）  
②月末（13:50～14:10）

Who : ①全学年 ②作成：校長・各学年担任→対象者全学年

What : ①計算力評価問題 ②月例テスト実施・表彰・やり直し

### 3 研究の組織について



※ ロボット継続配置の場合、研究部会にロボット連携部会（仮名）の追加を検討する。  
メンバーには、教頭及び視聴覚・パソコン関係に詳しい職員の配置を検討する。

### 4 研究の運営について

- 研究推進委員会について
  - ・研究の方向性や内容など、研究推進のための企画立案を行う。
  - ・各部会との連絡調整を行う。
  - ・構成は、校長・教頭・教務主任・研究主任とする。
- 全体会について
  - ・研究推進委員会からの提案事項について、共通理解を図り、確認する。
  - ・各部会からの提案事項、研究内容などについて、共通理解を図り、確認する。
  - ・理論研究、実践研究の深化や学習活動などに関する事項について検討する。
  - ・学習指導案の検討及び研究協議を行い、授業研究を推進する。
  - ・研究会参加等の報告など、情報交換会を定期的に行う。
- 各専門部会
  - ・授業部会、研究部会の2部会を組織する。
  - ・部会の計画に従い、具体的に研究を進める。
  - ・仮説の検証及び情報収集を行う。

### 5 研究の方法について

- 校内研修日を木曜日に定め、月に2～4回研修を深める。
- 研究推進委員会、全体会、各専門部会を組織し、研究を推進する。
- 仮説の検証・指導法の研究のため、研究授業及び授業研究は全学年実施する。
- 算数の意識調査や学力検査等を実施し、現状や結果を分析する。
- 各専門部会で企画・立案し、学期ごとに全体会で共通理解を図る。

## 6 校内研修計画について

時期	月日	内 容
1 学 期	4月 9日	<input type="checkbox"/> 学力向上プラン・ノート指導の共通理解
	4月16日	<input type="checkbox"/> 家庭学習の手引き検討・配付
	4月23日	<input type="checkbox"/> 児童の強み・弱みの共通理解
	5月 7日	<input type="checkbox"/> 身に付けさせたい資質・能力、研究主題・副主題・研究仮説の共通理解
	5月14日	<input type="checkbox"/> 算数ツールの分類・整理の共通理解
	5月21日	<input type="checkbox"/> 提案授業・指導案形式提案
	5月28日	<input type="checkbox"/> 本発表実施計画案検討
	6月 4日	<input type="checkbox"/> 各研究部での取組・研究会配付資料の検討・提案
	6月11日	<input type="checkbox"/> 研究授業・授業研究（本番の授業者以外実施予定）
	6月18日	※ 他校への公開・市教委指導主事からの指導 （可能な限り依頼）
	6月25日	<input type="checkbox"/> 意識調査等の実施・集計
7月 2日		
夏 休 み	7月21日	<input type="checkbox"/> 学力向上プランの見直し
	8月 9日	<input type="checkbox"/> 意識調査等の分析
	8月21日	<input type="checkbox"/> 授業単元の決定・単元内の算数ツール・ワードの確認・授業展開の検討・指導案作成・検討
	8月31日	<input type="checkbox"/> 各研究部での準備 <input type="checkbox"/> 研究リーフレット・基調提案プレゼン検討・提案 <input type="checkbox"/> 研究会配付資料・アンケートの作成・印刷 <input type="checkbox"/> 会場設営各担当準備
2 学 期	9月 3日	<input type="checkbox"/> 研究リーフレット入稿
	9月10日	<input type="checkbox"/> 研究リーフレット・指導案・資料市教委へ提出
	9月17日	<input type="checkbox"/> 司会者との打合せ
	10月 1日	<input type="checkbox"/> Q&A 確認
	10月 8日	<input type="checkbox"/> 模擬授業
	10月15日	<input type="checkbox"/> 指導案修正
	10月22日	<input type="checkbox"/> 基調提案検討
	10月29日	<input type="checkbox"/> 会場設営・最終確認
	10月末本発表(未)	<input type="checkbox"/> 本発表・授業研究（2本実施予定）
	11月 5日	
	11月12日	<input type="checkbox"/> 先進校視察・研究発表会への参加・報告
	11月19日	<input type="checkbox"/> 意識調査等の実施・集計
11月26日		
冬 休 み	12月24日	<input type="checkbox"/> 意識調査等の分析
	1月 8日	<input type="checkbox"/> R2年度カリキュラム作成
3 学 期	1月21日	<input type="checkbox"/> CRT 検査の実施・分析
	1月27日	<input type="checkbox"/> 研究のまとめ・次年度の方向性検討
	2月18日	<input type="checkbox"/> 提案授業
	2月25日	<input type="checkbox"/> 意識調査等の実施・集計・分析